

9/11.12

あやめ
佐久間文萌さん



吉岡中学校職場体験



働くことの意義を見つけ社会生活のルール・マナーを身につけるため、吉岡中2年生の職場体験が実施されました。役場には佐久間文萌^{あやめ}さんが9月11日、12日の2日間訪れ、広報業務、ふるさと納税業務、上野原浄水場点検業務、マタニティクラス業務などを体験しました。このページは、佐久間さんが「広報係」として、同級生が職場体験をしている栗田温室農園と物産館かざぐるま取材し、原稿作成などを実際に行ったページです。

栗田温室農園では、4人の生徒が職場体験に来ていました。取材に伺った時には、土の温度を保ち、菌がよく働くように、植えた苗の周りのビニール同士をホチキスで留める作業をしていました。職場体験中の生徒に話を聞くと、初めはトマトを育てる作業だけだと思っていたが道具の片付けや経営などさまざまな仕事があると分かった、と話してくれました。また、生徒の指導者の方に仕事のやりがいや、取引先の方やお客さまに笑顔になってもらえることがやりがいだと話してくれました。



栗田
温室農園



物産館
かざぐるま

物産館かざぐるままでは、2人の生徒が職場体験に来ていました。取材に伺った時はレジで接客を行っていました。職場体験中の生徒に話を聞くと、接客の時に、お客さまに聞き取りやすい大きな声で話すこと、笑顔で接客することなどを心がけて仕事をしていると話してくれました。また、生徒の指導者の方に仕事の内容を伺うと、レジでの接客や、より多くの商品を手に取っていただけるように商品の並び替えをするなど、さまざまな仕事があると話してくれました。人との交流を大切にしている明るい職場でした。

編集後記

今回の職場体験では、町の広報の作成や取材など、とても貴重な体験をたくさんさせていただきました。実際に取材に行ってみて、コミュニケーションを取るにあたって意識した方が良かったことや礼儀の大切さなど、多くのことを学びました。広報係の方々には優しく指導してくださって本当に感謝しています。この職場体験で学んだことを普段の生活に活かしていきたいです。

